

キャタピラー

適用範囲		モデル名		D4-16		
		仕様		LGP		
		適用号機		RLT00001~		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
エンジン	エンジン本体 【電子制御式】	エンジン回転速度	min <sup>-1</sup>	2100		
		ハイアイドリング	min <sup>-1</sup>	800		
		ローアイドリング	min <sup>-1</sup>	—		
		トルコンストール状態 (冷却水温)	(°C)	—		
		(作動油温)	(°C)	—		
		エンジン油圧	kgf/cm <sup>2</sup> KPa	2.9~ 280~ (通常運転) (2200)		
		弁すき間	mm	0.26±0.05		
	吸気弁 隙間	mm	0.33±0.05			
	排気弁 隙間 (測定条件)	(冷間時)	—			
	圧縮圧力又は 気筒間圧縮圧力差 (冷却水温)	kgf/cm <sup>2</sup> KPa	3.6 350			
(冷却水温)	(°C)	(—)				
(回転速度)	(min <sup>-1</sup> )	(—)				
燃料装置	噴射ノズルの燃料噴射開始圧力	kgf/cm <sup>2</sup> KPa	設定なし (コモンレール)			
冷却装置	ファン駆動ベルトの張り	mm	設定なし (自動張り調整)			
動力伝達装置	クラッチペダル又はインキングペダル	ペダルの遊び取り付け高さ	cm	—		
		ペダルの遊びとストローク	cm	—		
		ペダルの全ストローク	cm	—		
	主クラッチ型	ブースタ油圧	MPa	—		
		ダイレクトシフト型	ミッション潤滑油圧	KPa	—	
		流体継ぎ手型	トルコン油圧	kg/cm <sup>2</sup> KPa	—	
			ミッション潤滑油圧	kg/cm <sup>2</sup> KPa	—	
			クラッチ油圧	kg/cm <sup>2</sup> KPa	—	
		(ミッション油温)	(°C)	—		
	(エンジン回転速度)	(min <sup>-1</sup> )	—			
プロペラーシャフト	ボルト締付けトルク	N·m kg·m	—			
ステアリング装置	レバー	レバー遊びのストローク	cm	—		
	レバーの全ストローク	cm	—			
ステアリングクラッチ油圧		MPa	—			
(油温)		kg/cm <sup>2</sup> (°C)	—			
(回転速度)		(rpm)	—			

キャタピラー

適用範囲		モデル名		D4-16		
		仕様		LGP		
		適用号機		RLT00001~		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
走行装置	クローラベルト	ベ ゴ ム	張り(たわみ量)	mm	—	
			測定方法・条件 (図面番号表示)	—		
		鉄 シ ユ ー	張り(たわみ量)	mm	図1参照	
			測定方法・条件 (図面番号表示)	—		
リンクピッチの伸び	測定方法・条件 (図面番号表示)	mm	—			
	履板取付ボルト 締付けトルク	N·m kg·m	400±70 40.8±7.1			
制動装置	駐車ブレーキ 走行ブレーキ	停止状態保持性能 制御能力	床面勾配 1/5以上	—		
作業装置	シ リ ン ダ ー 自 然 伸 縮	ブルドーザー	ブレードリフトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	32mm/5分 地面から254mm	
			ブレードチルトシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	13mm/5分 チルト左一杯	
		リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—		
		リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—		
		リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—		
	ド ー ザ ー ・ シ ョ ベ ル	リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—		
			mm/分	—		
		バケットシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm/分	—		
	(作動油温)		(°C)	28-48°C		
	作 業 機 速 度	ブルドーザー	リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	2.1±0.2秒 地面~最大	
リッパースタックシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)			秒	—		
ド ー ザ ー ・ シ ョ ベ ル		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	—		
		リフトアームシリンダー 作業装置姿勢 (図面番号表示)	秒	—		
(作動油温)		(°C)	—			
油圧装置	油圧回路 設定圧力	主回路設定圧力	kg/cm <sup>2</sup> MPa	255±3 25.0±0.35		
	(作動油温)		(°C)	(38~65)		
備考						

★印：新車基準値を表す。

項目	測定方法
<p>図1. 履帯調整方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 車両をその全長の2倍の距離動かし、ブレーキを使用せずに惰力走行で停止させる。</li> <li>2. バルブ・カバーを取外す。（図は開けた状態）</li> <li>3. トラックを張る場合、手動グリース・ガンでトラック調整バルブ（1）からマルチパーパス・グリース（MPGM）を充填する。</li> </ol> <p>トラックを緩める場合、リリーフ・バルブ（2）を反時計方向に回す。</p> <p>次に、トラック調整バルブ（1）を1回転させて開けて、グリースを逃がす。</p> <p>その後、リリーフ・バルブ（2）を閉めてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. バルブ・カバーを閉じる。</li> <li>6. 反対側の履帯に同様の作業を行う。</li> </ol> <div data-bbox="353 483 728 726" style="text-align: center;"> </div>